



—— 長い間ありがとう ——  
 昭和54年に竣工し、金婚式、成人式、発表会、  
 きよら塾、健診、結婚式など様々な場面で  
 使われてきた管理センターは、令和6年度に  
 45年の歴史に幕を閉じます。



検証

あれは  
どげなった？

シリーズ No. 5

## 未来づくり拠点MOG を追跡取材！

市原にある、未来づくり拠点 MOG（モグ）。「南小国の未来をつくる、挑戦を育む場」として2019年に誕生したこの場所は、町内外から人が集い、様々な事業を展開しています。令和6年度は町から年間約4316万円<sup>(※)</sup>の事業委託をしています。しかし、未だに町民からは「モグは誰が運営してる？」「何をしているところ？」との声もあります。改めて全容を取材してきました。

※内訳…人材還流（しごとコンビニ）事業：2400万円、起業型地域おこし協力隊支援業務：1320万円、起業塾企画運営：300万円、移住定住体験プログラム実施：150万円、ワーキングバケーション企画運営：100万円、しごとコンビニ活用：46万円

### モグの運営は、【株式会社 SMO 南小国】です

株式会社 SMO 南小国は「里山の維持と継承」を目的に2018年に設立されました。町が99%の資本を持っており、【地域商社事業】【観光事業】【未来づくり事業】の3つの事業柱があります。【未来づくり事業】の活動拠点がMOG（モグ）です。MOGは、南小国（Minami O Guni）の頭文字です。

#### 【地域商社事業】



きよらカアサ  
ふるさと納税事務など

#### 【観光事業】



町観光協会  
ツアー開発など

#### 【未来づくり事業】



人材に関する事業など



## 未来づくり事業部は、人材に関する事業をしています

人手不足に人口減少。南小国も様々な課題に直面しています。人の課題に対し、様々な打ち手を用意することで、多様な人が活躍できる場を作っています。

### 【しごとコンビニ】

慢性的な人手不足の解消として、令和5年に開始した事業です。

事業者（発注者）の仕事内容を細分化し、1日あたり1.5～3時間ほどの短時間で登録者（働き手）に仕事を発注する業務委託の仲介をしています。



農作業、清掃作業、子ども見守りなど様々な仕事がある。  
登録者は105名  
(R6年4月現在)

### 【起業型地域おこし協力隊の採用と伴走支援】



現在活動中の起業型地域おこし協力隊は4名

協力隊員がミスマッチなく、最大限に活躍できるよう、応募前段階では実際に町に来て地域と人を知ってもらう「起業塾」を開催。

採用された協力隊1人ひとりに支援チームを作り、マネジメントや地域との橋渡しをしています。

### 【新規事業創出】



町内での新規事業・起業の相談

### 【コワーキングスペース】



年間延べ2千人がテレワークや会議等で利用

### 【ワーキングバケーション】



大学生向けの実践型インターンシップ

結果

町には必要だけど役場では担いきれないことを未来づくり事業部が担っていると感じました。「町の人事部」としての取り組みは、経済産業省のモデル事業として取り上げられたほか、メディア取材や国内外から視察が来ています。現在取り組んでいる事業の更なる充実のためにも、町民の認知度向上が必要です。町民に対しても情報発信強化をお願いしました。

令和6年6月 第2回定例会

6月定例会が6月11日から13日の会期で開催。一般質問のあと、条例の一部改正、補正予算など（条例7・予算4・人事3・その他4）が審議され、すべて原案通り全会一致で承認・可決された。

令和6年度6月補正予算

1億6168万円を可決

	6月補正額	補正後予算総額
一般会計	1億4868万円	56億6822万円
国保特別会計	17万円	5億8983万円
簡易水道事業会計		
収益的収入	2万円	1億6256万円
収益的支出	△93万円	1億9174万円
資本的収入	180万円	206万円
下水道事業会計		
収益的支出	834万円	2億2463万円
資本的収入	360万円	1億1120万円

\*万円未満四捨五入  
\*公営企業会計の適用に伴い、従来の水道事業特別会計は「簡易水道事業会計」へ、公共下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計・特定地域生活排水処理事業特別会計は「下水道事業会計」へと移行しました。

● 一般会計補正予算（第1号）  
 主な審議  
 ○ 小国郷観光会議補助金  
 ▼ 森永議員 補助金増額の理由は、台湾からの観光客を対象としたミニツアーの造成と検証を行い、商品化して台湾の旅行者へ売り込む取組みを行う。

一般会計 主な補正予算

(万円)

庁舎外壁等修繕	336
くらし体験住宅駐車場整備	150
物価高騰対応重点支援給付金	5050
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による観光推進事業業務委託	3792
小国郷観光会議補助金	222
町道改良工事他	1900
災害用トイレ等購入	453

○ 四分一頭首工修繕  
 ▼ 下城議員 予算60万円の間合うのか。また10月20日頃まで水が必要とする田もあると思うが、これから先をどう考えておられるのか。  
 答 地元と協議のうえ、頭首工（水路）の方針が決まるまで風船部分の空気漏れの修繕は町が費用負担することとした。なお今後については将来の営農計画やコストなどを鑑み方向性を提案していきたい。

○ くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業補助金  
 ▼ 穴井則之議員 補助金の内容は、  
 答 本年4月に吉原地区において糶摺り組合が設立された。乾燥機導入の補助を行う。  
 ○ 集落支援員報償金・集落支援員交付金  
 ▼ 穴井秀房議員 増額になった理由と支援員の人数は。  
 答 集落支援員制度に係る特別交付税の財政措置の上限額が引き上げられたことで報酬改定があり増額した。人数は農政係に1名、林政係に1名の合計2名。  
 ○ くらし体験住宅駐車場修繕  
 ▼ 井野議員 場所と修繕内容は。  
 答 場所は杉田の福一ラーメン店の裏にある旧県職員住宅を改修した住宅。長年放置されていたため駐車場がぬかるんでおり、不具合が生じていることから、碎石を敷き整地を行う。また雨水枦が破損しているのを併せて修繕する。

○ 災害用トイレ等購入  
 ▼ 佐藤議員 何をどれだけ購入するのか。  
 答 内閣府が示す「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」に基づき、携帯トイレの袋と吸収パッドを13000セット、ポータブルトイレ20個、組立て式簡易トイレ300個、ポータブルトイレ用のテント20個、その他防臭袋や便座シート等を購入する。



組立て式簡易トイレ

▼ 後藤議員 被災者用のテントを準備する予定は。またテントの設置場所として遊休農地やJA跡地を利用できないか。  
 答 プライベートの確保にテントは適していると認識している。テントや段ボールベッドなどは今後検討していきたい。

○オーバーツーリズムの未然防止・抑制による観光推進事業業務委託

▼北里議員 事業の詳しい内容は。

【答】黒川温泉中心部の混雑状況を可視化し、周遊促進により観光客の平準化を図る事業。具体的にはスマートフォンごみ箱の設置、レンタサイクルの導入、駐車場の混雑状況を可視化して情報提供するシステムの導入、中心部からの分散を目的としたツールの作成、露天風呂の混雑状況を可視化して情報提供するシステムの導入、マナー啓発用のサイネージの設置を行うこととしている。

※オーバーツーリズムとは 特定の観光地において、訪問客の著しい増加等が地域住民の生活や自然環境、景観等に関して受忍限度を超える負の影響をもたらしたり、観光客の満足度を著しく低下させるような状況。

○数学検定受験料補助金

▼井野議員 補助の目的は。

【答】学力保障の一つとして数学算数検定を受けることで、子どもたちに実力と自信をつけさせる。

●国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

【主な審議】

○保険事業委託

▼下城議員 事業の内容は。

【答】40歳以下の重症化の予防を目的とした特定保健指導用のアプリを導入する。

●簡易水道事業会計補正予算(第1号)

【主な審議】

○新規水源さく井試験調査業務

▼穴井則之議員 調査の進捗状況は。

【答】地面から25m34cm下がったところで水位が確認された。今後は水質や周囲への影響を調査していく。

●下水道事業会計補正予算(第1号)

【主な審議】

▼穴井秀房議員 未払金の内訳は。

【答】以前のように出納整理期間が存在しないため、3月分の電気代などは未払金として計上している。

●契約

◆介護保険関連施設整備に係る土地建物購入

森園にある旧グループホーム森園の土地と建物購入に係る不動産売買契約。

契約金額 2751万円  
契約相手方 小国町社会福祉協議会

【主な審議】

▼森永議員 いつからどんなサービスをを行うのか。

【答】小規模多機能型居宅介護施設として令和7年度後半からの運用を考えている。



旧グループホーム森園

令和6年6月25日  
第2回臨時会

●一般会計補正予算(第2号)

【主な審議】

○農業総務費講師謝礼

▼穴井秀房議員 講師の人数と回数。

【答】講師は1名で回数は6回を予定している。

○給食センター

▼佐藤議員 総合計画では給食センターの改築工事が2024年度完了となっている。現状はどうなっているのか。また調理員不足、材料の価格高騰への対応は。

【答】給食センターの移転先が決まっていないため保留となっている。学校給食だけでなく有事の際の炊き出し等ができるような汎用性をもった施設を模索したい。また退職に伴う調理員不足が続いているが、南中寮の調理員1名を配置換えして対応している。材料の価格高騰についてははやむをえず1食あたりの単価設定を引き上げたものの、子ども支援対策の一環として保護者負担の上限を定めているため、家庭の負担増にはなっていない。

○定額減税調整交付金

▼佐藤議員 申請書類の発送はいつ頃の予定か。

【答】現段階では7月下旬から8月上旬の発送を考えている。

※定額減税調整交付金とは 6月から実施されている定額減税の恩恵を十分に受け

られない場合(定額減税しきれない場合)は、その分が交付金として支給される。

一般会計 主な補正予算 (万円)

水路転落防止柵設置・電線撤去	82
部分林地元交付金	96
定額減税調整給付金	3223
農業総務費講師謝礼	120
町道草刈り及び維持工事	450
間仕切り用シェルター等購入	112

●契約

◆南小国町自然休養村管理センター解体工事

契約金額 8778万円

契約相手方 大仁産業

【主な審議】

▼穴井秀房議員 予定価格を公表した理由は。

【答】アスベストの撤去が含まれており、見積りに時間を要することが想定されたため今回のみ公表した。



佐藤 毅 議員

## Q バイオマス産業都市認定をうけて今後どうなる？

### A 地域でエネルギーを生み出す取り組みをすすめる



温泉館で使用しているチップ

**問** 具体的な事業計画の中身は。

**町長** 今後10年間事業を推進。まずは木質バイオマスの熱利用として、ペレット及び薪ストーブの設置拡大。湯夢プラザへのバイオマスボイラー導入の検討調査を行う。役場及びJ A跡地に木質バイオマス発電機の設置を検討していく。

**問** 温泉館きよらでの木質ボイラーの導入効果は。

**農林課長** 導入前と比べ燃料費は令和4年度実績で、年間80万円減少している。

**問** 価格高騰の中で、材料となる木材の供給・確保は大丈夫か。町有林の伐採で確保することも考えては。

**農林課長** 安定供給といった点では、模索苦慮している。町有林の活用も検討が必要。

**問** ペレットストーブは何基導入されているか。本体価格も上昇しているし、ペレット燃料の購入補助も考えては。

**農林課長** 小中学校を除いて48台の設置を確認している。購入設置補助を30万円に上げた。ペレット推進を考えると検討を進めたい。

**問** 災害に強いまちづくりにどう繋がる？

**町長** 小型バイオマス発電施設を整備することで、平時は施設への電力供給、緊急時は施設及び非常用バッテリーとして避難所へ配布が可能となる。外部に依存しているエネルギーを町内で生み出す。

## Q 今後の通信網の整備は？

### A 現在の通信環境を維持する



北里 桂一 議員

## Q 消防団の団員の減少に伴う今後の対策は？

### A 待遇改善などの検討を行う

**問** 消防団員の確保に向けたどのような取組みを行っているか。

**町長** 各団員による勧誘が主で消防団の行事の際にケーブルテレビの放送や広報誌等でPR活動を行っている。

**問** 女性消防団員の募集の予定は。

**町長** 他町村の状況を把握し、まずはどのような目的で発足させるのか検討していきたい。

**問** 団員の待遇改善の一つとして特別報酬の支給はできないか。

**町長** 特別報酬については条例の改正が必要であり今後検討していく。

**問** 昨年度より実施している通信速度等の調査結果は。

**町長** 町内のインターネットサービス契約者に協力いただき調査を行ったところ、各地区利用者の多い少ないに関係なく支障が出るほどの速度低下はみられない。

かった。

**問** 衛星通信等の導入の予定は。

**町長** 利用可能な条件や料金などを考えると衛星通信を利用するメリットは限られている。今のところ大々的に導入する計画はない。



消防団の辞令交付式

**問** 各地区で取り組まれている防災士の育成はできないか。

**町長** 防災士の育成においては他の市町村との連携などは可能である。

**Q** 役場庁舎等の太陽光発電計画はどうなっている？



穴井 秀房 議員

**A** 検討を進めていく

**問** 昨年の一般質問で検討中、補助金を考えて対応するとの回答があったがどうなったか。6月より電気代4割の上昇が見込まれ、また災害もいつ発生するか分からない状況であり対応を

早くすべき、補助金も含めた今後のスケジュールは。  
**町長** 現在環境省の補助金を検討しており、これから調査、計画策定をコンサルタントに依頼する必要がある。

**問** 多くの農林地が高齢者によつて維持され、従事者の激減が迫っている。農林業公社を作り就業環境の整備を行い、事業展開を図る

中にも温度差があるように思える。公社を含めてどの方法が良いか再度外部より有識者を迎えて協議したい。

**Q** 農業資材等高騰支援と農業公社設立についてどう考えるか？

**A** 現場の声や有識者の意見が必要

**問** 資材や飼料、運送料等の高騰が続いており、農林業は一段と厳しい現状。農業基本法が改正され、食料の安定的な供給についての考え方が示されたところだが、国の対策が決まるまで、町から支援を行うべきではないか。

ことが継続の為に必要。農地、林地を守ることが観光地の継続に繋がり町の存続にも繋がる。また、町長から公社の設置については「南小国町の農業を考える協議会」の意見を踏まえるとの回答を得ており、3月の協議会時に様々な意見がある中、農業公社やむ無しとの決が出たところであるが一向に前向きにならないのはなぜか。

**Q** 移動販売車を冷凍車にして販売場所を増やせないか



後藤 六男 議員

**A** ニーズの調査を行う

**問** 交通弱者等の買い物救済事業として開始から6年になり、その成果と課題を伺いたい。販売現況や種類品目についても伺いたい。



買い物を楽しみにしている町民

**町長** 買い物困難者や高齢者の見守りを目的に平成29年12月から営業を開始した。巡回販売場所41か所を週1回訪問し、販売品は冷凍の肉類、魚類、菓子、パン、牛乳、飲料水、真空パックの総菜や日用品を販売している。また、販売状況は令和元年度から4年度は順調に増加したが5年度はコロナウイルス感染症5類移行し若干減少した。

**問** 現在の販売車を冷凍車にすると冷凍食品を積むことで料理メニューの幅が広がりが健康面も良いと思う。また販売場所を地区の状況を見て増やしてほしい。

**農林課長** 冷凍車は大型になると山間地ルートの関係上難しい。販売場所を増やすことはニーズ調査し検討したい。



6年目をむかえた「きよら号」



下城孔志郎 議員

## Q 過去議会で採決された陳情案件はどうなった？

## A 関係者との協議を進めていく

**問** これまで町民の皆様からの陳情案件については各常任委員会に付託され採決されたものがいくつもあるかと思いますが、現在どうなっているのかお伺いします。

**町長** 建設課関係では過去12年間で11件あり、すべて終わっているものが6件あります。残りの5件は熊本県の対応など本町だけでは解決できない案件もありますので、関係者また県とも協議していききたいと考えます。

**問** 4年前ですが黒川の自治会を中心に入湯税の引き上げの陳情がありました。いろいろなご意見あるやに聞いております。如何なっていますか質問します。

**町長** 有識者・関係者・事業所等を交えた議論を深めていききたいと考えます。



小田川 (工事中)



波居原交差点 (完了)



森永 一美 議員

## Q 移動手段がない外国人にもタクシー券を配布できないか

## A 慎重に検討する。ライドシェアも含め何ができるか考える

**問** 本町に在住する外国人は年々増えている。観光業や建設業、介護職などに就業され、町の経済と福祉を支えておられる。外国人も安心して長く住み続けられる取り組みが必要だと思いが、町の考えは。

**町長** 役場の各課窓口に翻訳機を導入予定。発送文書を分かりやすくするなど町でも少しずつ取り組みを始めた。今後はコミュニケーションの場を増やす必要がある。

**問** 本町で働く外国人向けの観光ツアーをやってみてはどうか。本町には美しい観光スポットがあるが車がないと行きにくい。町の良さを体感してもらっては。

**町長** 町を好きになっていただく意味においてもツアーや交流の場は大事。関係団体と協議したい。

**問** 多くの外国人は自由に使える移動手段がない。タクシー利用券を配布できないか。

**町長** タクシー会社さんの対応が可能なのか慎重に考える必要がある。ライドシェアも勘案しながら何ができるのか考えたい。





穴井 則之 議員

### Q 町内牧野の維持管理は

### A 恒久防火帯の整備などを考える



輪地切りの風景

**問** 阿蘇の草原は農業の営みや観光、そして地元住民や県内外から訪れる人たちに癒しを与えるなど、阿蘇を代表する景観の一つである。しかしこの牧野を管理している組合員の減少が目立つようになってきた。今後なんらかの取り組みが必要ではないか。

**町長** 環境省による恒久防火帯の整備に関する事業を活用していく。また阿蘇管内の市町村長で草原維持、再生の交付金制度や基金の創設を県知事に要望した。



野焼きボランティア

**問** 現在の野焼き支援ボランティアの他に町内外からも募集しては。

**町長** 組合員以外の方も野焼きに参加できる仕組みづくりなど今後考えていく必要があるのではないかと考えています。

#### ※恒久防火帯とは

防火帯をコンクリートなどで舗装し、作業道や周遊路にすると同時に、恒久的に可燃物となる植物が生えてこないようにしたもの。

### Q 町内の水力発電の可能性は

### A 今後も実証を続け、情報の収集に努める



井野 和哉 議員



湯田のマイクロ水力発電施設

**問** 町内でも自然景観に配慮した再生可能エネルギーの開発が必要かと思うが。

**町長** 太陽光発電や木質バイオマスによる熱利用、太陽熱温水器の設置の補助事業など、再生可能エネルギー導入に向け今後も取り組んでいく。

**問** 町がS.M.O南小国に委託したマイクロ水力発電の成果は。

**まちづくり課長** 当初想定していた出力を得られず、各家庭でつかうだけの発電量を得られていない。



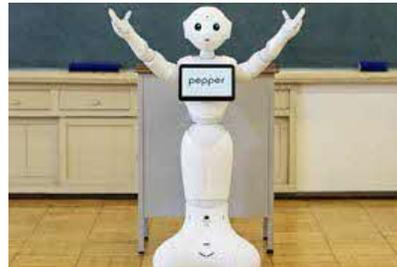
## 総務文教常任委員会

総務文教常任委員会では、今年度の町の取り組みや政策の進捗状況などについて理解を深めるため、5月27日(月)・29日(水)に関係各課による所管事務のヒアリングを実施しました。(以下は主なヒアリングの内容を抜粋)

- 総務課 問：JA跡地の利活用は？  
答：検討委員会で今年度中に方針を決めたいと考えている。
- 福祉課 問：「コドモン」の導入効果は？  
答：保育園と保護者の連絡が簡単になり双方の負担軽減につながっている。
- 町民課 問：「スマート窓口」の具体的な内容は？  
答：手続きを簡素化するシステムや外国人向けの翻訳機を窓口を導入する。
- 教育委員会 問：「ペッパーくん」導入後の状況は？  
答：小中学生がAIの可能性を勉強する良い機会になっている。



保育園の連絡帳アプリ「コドモン」



小中学校に導入されたペッパーくん

## 経済建設常任委員会

経済建設常任委員会では、4月26日(金)に3月定例議会に請願のあった「町道樋の口吉の本線に関する陳情について」現地視察を行った。

当日は経済建設常任委員5名と議会事務局長、建設課職員3名が樋の口地区世話人の3名から、道路の状況と改良区間の現場を歩きながら説明を受けた。町道樋の口吉の本線は南小国町樋の口地区から日田市上津江町吉の本までの総延長2.7km余りで、県境から1.6kmほどは改良が終了しており、終了地点から樋の口寄りの250mの区間が今回の要望の箇所であった。

現場はコンクリート舗装をされていたが、道幅も狭く傷みも激しい状況で、側溝もなく雨水が道路を流れるような現状で、経済建設常任委員会では採択が妥当であるとの結論に至った。

また6月5日(水)には所管している建設課と農林課の今年度の事業の取組みの説明を受け、進捗状況やこれからの事業への要望など、意見交換を行った。



現地調査の様子

## 町村議会議長・副議長研修

近年、地方議会では無投票や定数割れが増加し議員の“なり手不足”が深刻化していることから、下記のとおり有識者による講演が行われました。

日 時：令和6年5月21日(火)

場 所：東京国際フォーラム

テーマ：「町村議会議員のなり手不足に潜む3つの危機」

- 1) 議員のなり手不足は「住民自治の危機」その打開の道を探る
- 2) ハラスメントー自治体議員が注意すべきポイント
- 3) 将来の地方議会を担うのは誰か？

### 県関係国会議員への要望活動

5月22日(水)は県内正副議長による県関係国会議員への要望活動が開かれ、県及び各郡が掲げる要望の早期実現へ向けた意見交換を行いました。



## 令和6年 議会日誌

5月	14	町村議会議長研修会
	18	南小国中学校体育大会
	21・22	全国町村議会議長・副議長研修会
	23	南小国町商工会総会
	27	国道57号整備促進期成会総会 中九州・地域高規格道路推進期成会総会
	27・29	総務文教常任委員会
	31	南小国町防災会議
6月	4	議会運営委員会
	5	経済建設常任委員会
	11～13	第2回定例会
	13	議会広報調査対策特別委員会
	22	ほこすぎ会
	25	第2回臨時会
28	県庁阿蘇会	
7月	1	阿蘇広域行政事務組合臨時総会
	2	小国地区防犯協会連合会総会
	2	第74回社会を明るくする運動
	10	議会広報調査対策特別委員会 総務文教常任委員会
	18	議会広報調査対策特別委員会
	19	県町村議会議長会監事会
	23	常任委員長・議会運営委員長研修会
	24～26	阿蘇市町村議会議長研修
	25	中九州・地域高規格道路促進期成会総会 議会広報調査対策特別委員会
	31	正副議長・常任委員長・議会運営委員長研修会

## 議会広報調査対策特別委員会

令和6年7月10日役場にて熊本日日新聞社編集局デジタル編集部データベース担当部長の堀氏を講師に迎え、議会広報委員、役場広報担当者に著作権の基礎講座を開いていただきました。

広報、ケーブルテレビにおいてのみならずSNS全盛の昨今、著作権や肖像権は大変重要なものとなっており、一歩間違えば大変な事態を招きます。今回研修を受けた事を肝に銘じ、今後活かして参ります。



ほりかわ ひさみつ  
**堀川 寿光さん**

**家族でUターンし、美容室をオープン！  
髪の施術で笑顔を増やすベテラン美容師**



プロフィール

中湯田在住、2児の父。小国高校卒業後、県内外で美容師の経験を重ねる。妻で美容師の千明さんと共に、町の夢チャレンジ推進事業補助金（以降：夢チャレ）を活用し、2022年2月に美容室「髪+PLUS」を開業。

…美容師になられたキッカケを教えてください。

高校生の時に髪をセットして友達に会うと「かっこいい！同じように自分にもやって」と言ってもらったり、友達の髪をセットすると弾むような笑顔で喜んでくれるのが嬉しくて美容師を目指しました。

高校卒業後に福岡の美容室に就職し、働きながら美容師資格を取りました。その後、美容師の経験を重ね、若手育成や店舗運営なども担いました。気がつけば美容師歴28年になります。

…南小国で開業された経緯を教えてください。

自分の店を構えたいと思い物件を町外で探していましたが、南小国には母がいる、田畑も家もあると思い、南小国での開業を決めました。

南小国で開業して、とても良かったと思っています。お客さんがクチコミで広げてくださり、お陰様で小国郷に住むたくさんの方に来ていただいています。お客さんからも「南小国にお店



顧客の年齢層は1歳から90代までと幅広い。小さい子どもさんも手際良く施術

を出してくれてありがとう」と言ってもらえ、中には親子3代で通ってくださる方もおられます。有難いです。

…夢チャレはどうでしたか？

夢チャレの存在は親戚が教えてくれました。美容室は備品がとて多いいので、申請書に備品を全て書き出すのは大変でしたが、書類作成で分からないことは担当の方が丁寧に教えてくださりました。町が開業を応援してくれるこの制度はとて有難いです。

…美容室に訪れる機会を子ども達にあたえてくれると聞きました。

小学生が「きよら仕事図鑑」や「町探検」でお店に来てくれました。「美容室いいな」と感じてもらえたら嬉しいですし、子ども達の見聞を広げるお手伝いができるならと協力させていただいています。

また、子ども達と接して顔を覚えてもらえると、子ども達の見守りもしやすくなると思っています。小さな町でするので、地域みんなで町の子を育てられるといいなと思っています。



町探検で店を訪れた子ども達にバリカンやマネキンを用いて美容師の仕事の説明

**編集後記**

例年に比べ、かなり遅い梅雨入りとなり大雨も心配されましたが、本町では大きな被害もなく、この議会だよりが発行される頃は梅雨も明け、厳しい暑さが続いていることでしょう。

ここ数年、雨の降り方も今までにないような状況で、一部の地域に集中的に短時間で豪雨をもたらすような雨の降り方で、これまでの経験や常識では考えられないような災害の恐れがあり、これからの台風シーズンに向けて、情報に気を配りながら早めの対応に心がけ、細心の注意を払いながら、自らの命を守るよう気をつけていかななくてはなりません。

東京オリンピックから3年、この夏はパリオリンピックが開催されます。予選会や選考レースでも既に熱い戦いが展開され、日本を盛り上げてきています。パリオリンピックでも新たな感動、伝説を生んでくれることと思います。

この夏、暑い日々をさらに熱くしてくれらるであろう選手たちに、最大限のエールを送りたいと思います。  
(井野和哉)

発行責任者

- 議長 井上 則臣
- 広報調査対策特別委員会
- 委員長 森永 一美
- 副委員長 井野 和哉
- 委員 穴井 秀房
- 委員 北里 桂一

取材・撮影・文：森永一美